

○ 小学校社会 第5学年 ①
「地形や気候の特色と人々の暮らし」

問題番号	出題の趣旨	学習指導要領との関連	評価の観点		
			関意	思判表	知技理
(1)	我が国の国土の特色である「国土の幅がせまく山がちで大きな平野が少ないことから、外国の川に比べて、日本の川は長さが短く、流れが速い」ことについて理解しているかをみる問題である。	内容(1)ーイ我が国の国土や地形の概要のうち「地形の特色と人々の暮らし」「気候の特色と人々の暮らし」に関する活用問題である。			◎
(2)	グラフから、宮崎平野では6・9月の降水量が特に多いという情報を読み取り、その要因を、我が国の気候の特色である「つゆ」や「台風」と関連付けて考察する力をみる問題である。	グラフやデータ、写真などの資料を活用して、宮崎を中心とした地形や気候の具体的な特色を理解させるとともに、その自然環境に適応しながら生活している人々の工夫について理解させることがねらいである。	○	◎	○
(3)	資料から、宮崎県においても水害の被害が大きな年があることを知り、その被害を防ぐ3つの手立としての「ダムによる水量調節」、「川幅や水深の補修」、「堤防の設置」について、それぞれの特色を示す写真資料を活用しながら説明する力をみる問題である。		◎		○